



2021年度 ねっと研修会

—あったかウェルねっと20周年記念事業—

「共に学ぶ、地域で共に生きる」

～子どもの可能性の大きさと地域づくり～

Zoom
による

オンライン
開催

日時:2021(令和3)年5月9日(日曜)

11時00分～16時00分(10時40分から入室できます)

実施方法:Zoomによるオンライン開催

講師:原田正樹氏(日本福祉大学副学長/教授)

日本福祉教育・ボランティア学習学会会長)

鈴木大輔氏(NHKテレビ・ラジオ体操指導者・

社会福祉法人にじのいえ むぎのこ保育園理事長)

対象:会員・社協職員・教員・ボランティア・福祉関係者・福祉サービス利用者・学生など

<予定>

- 10:40より 入室可
- 10:55～11:00 Zoom 開催に関するご案内(オリエンテーション)
- 11:00～11:15 開会あいさつ・来賓あいさつ
- 11:15～11:30 あったかウェルねっと20年の歩み(ねっと代表 横田八枝子)
- 11:30～12:00 鼎談:「福祉教育で私の生き方が変わった」
(横田八枝子・木野登紀子・坂本晃一)
- 12:00～13:00 昼休み(昼食・交流タイム)
※昼休み中もZoomを継続。おしゃべり・交流出来ます。
- 13:00～13:05 午後の部開始 Zoom 開催に関するご案内
- 13:05～13:40 基調講演:「共に学ぶ、地域で共に生きる」
～あったかウェルねっとの歩みと市民参加の福祉教育～
講師:原田正樹氏
- 13:40～14:15 講演/演習:「共に学ぶ、地域で共に生きる」
～子どもの可能性の大きさと地域づくり～
講師:鈴木大輔氏
- 14:15～14:35 対談:「子どもの可能性の大きさと地域づくり」
原田正樹氏 × 鈴木大輔氏
- 14:35～14:45 休憩
- 14:45～14:50 全体会説明
- 14:50～15:20 全体会① グループトーク「共に学ぶ、地域で共に生きる」
～福祉教育で私が変わったこと～
- 15:20～15:45 全体会② 全体トーク(振り返り)
- 15:45～15:55 まとめ「これからに向けて」原田正樹氏、鈴木大輔氏
- 15:55～16:00 閉会 あいさつ

参加費:無料

定員:50名程度

申込期限:5月6日(木)
までにお申し込みを
させていただきます。

お早めの
お申し込みを
お待ちしております!

<申込み方法>

氏名・連絡先 TEL・市町村・所属をご記入の上、メールでお知らせください。
前日までに招待メールをお送りします。

申し込み先アドレス
ねっと事務局 須田
masako@niconico39.net

<趣旨>

2020年は新型コロナウイルス感染症の世界的流行が生活のあらゆる側面に影響を及ぼしました。2021年もコロナ禍が続き、これまでとは違う社会になってきました。埼玉県では今、2025年の超少子高齢社会問題を抱えた転換期が近づいています。当会では2001年から県社協と協働して「福祉文化」を培ってきましたが、これからの「地域の福祉文化」醸成に向け、「共に学び、共に生きる」「福祉教育・ボランティア学習」推進には多様な連携が求められています。

この事業では、様々な立場の人たちが出会い、福祉教育・ボランティア学習の視点から、子どもたちも地域で幸せに暮らすには何が必要で、何ができるかを学び合い、「豊かな心」「共に生きる力」を育む実践につなげ、2025年に向けて「ふくしの輪」を広げていけるよう開催します。



あったかウェルねっと とは・・・

「彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク」の通称で、埼玉県社会福祉協議会主催及びあったかウェルねっと主催等の福祉教育・ボランティア学習研修を修了した「埼玉県福祉教育・ボランティア学習推進者（以下、推進者）」の有志と、支援者のネットワークです。

あったかウェルねっとは、地域での「福祉」を身近なもの、幅広いものと捉えて、効果的な福祉教育を展開させていくために、平成13年（2001年）に設立され、教員、社会福祉協議会職員、ボランティア、障害を持った人など、様々な会員が職業・立場や地域を超え、“福祉の心”の育成のために埼玉県域で活動しています。

内容は、子どもへの福祉教育をはじめ、地域で福祉教育を教える教員・社会福祉協議会職員、ボランティアなどの研修講師も務めるなど幅広い活動です。

平成28年8月からは、若者への福祉教育研究会とコラボして、埼玉の「福祉教育実践力」アップを図りながら、平成29年は当会主催の福祉教育推進者研修を実施し、推進者の裾野を広げ、“地域共生社会”の実現をめざしています。

ふだんのくらしのしあわせを大切に！

年会費 正会員 1,000円（推進者が対象）
賛助会員 1口：500円 ※賛助会員はどなたでもなれます。